

医療情報セキュリティ対策セミナー

～院内全体でセキュリティレベルを向上させるための具体策を解説～

□日 時:平成30年10月16日(火) 10:00～16:00 (5H)

□講 師: 有限責任監査法人トーマツ
リスクアドバイザー事業本部 マネジャー
医療情報技師 **土井 彩恵子 氏**

□会 場: 本会関西本部内 専用教室 (下記案内図参照)
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主 催: 一般社団法人 日本経営協会

□開催にあたって

昨今の情報セキュリティ事故事例は、標的型攻撃や不正アクセスといった情報システムに関するものが増えております。しかし、医療機関における多様なセキュリティリスクに対して、システムやネットワークだけの対策で果たして万全と言えるでしょうか。

本セミナーでは、医療機関においてなぜ個人情報保護を必要があるのか、どのような対策を講じれば院内全体のセキュリティレベルの向上に寄与できるかを学んでいただきます。情報セキュリティ体制やシステム監査におけるポイントまで、実際の事故事例や対策例を交えながらわかりやすく解説いたします。

□対象 ●医療機関の事務長、総務・情報、医事担当者

講師紹介

有限責任監査法人トーマツ
リスクアドバイザー事業本部 マネジャー
医療情報技師 **土井 彩恵子 氏**

大手ITベンダーにて医療情報システム販売・構築業務に従事した後、現職。医療情報システム導入コンサルティングや医療情報システム監査、情報セキュリティ研修講師など医療機関向けコンサルティング業務に従事。また、自治体や大手企業に対しヘルスケア産業振興や新規事業開発に係る業務の提供も行っている。
認定登録医業経営コンサルタント。

■ 申込要領 ■

参加料: (1名につき)	参加料	消費税	合計
本会会員	25,000円	2,000円	27,000円
一般	28,000円	2,240円	30,240円

申込方法: 裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)
●領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
●電話では、ご予約のみ承ります。(後日、必ず申込書をご送付ください)
●振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

キャンセルについて

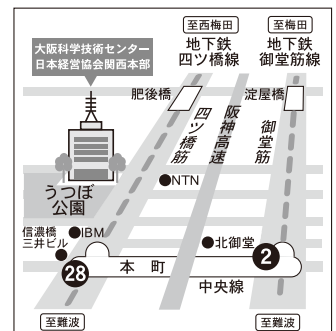
開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他: ●教材は原則として当日お渡しいたします。
●ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
●録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。
●参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先: 一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当: 田中

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <http://www.noma.or.jp/kansai/>
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

< 会場案内図 >



□プログラム□

1. 医療機関における情報セキュリティ対策の必要性を考える

- (1) 医療機関で取り扱う情報とは
- (2) 情報セキュリティ事故の傾向
- (3) 医療機関のセキュリティ対策に必要な要素とは？

2. 医療機関のセキュリティ担当者がおさえておくべき法律、ガイドライン

- (1) 改正個人情報保護法
- (2) 医療機関に関連する法律、ガイドラインの全体像
- (3) 医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス
- (4) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン
- (5) ISMS (ISO27001)

3. 医療機関がかかえる情報セキュリティリスク

- (1) 最近の国内外における情報セキュリティ事故事例
- (2) 事故事例から考える対策のポイント (PC、USBメモリ、紙媒体資料等の管理)
- (3) 職員情報の管理

4. 情報セキュリティ強化のための体制・規程づくり

- (1) 組織全体で取り組むための体制づくり例
- (2) 整備すべき規程類と運用のための工夫

5. 情報セキュリティの見える化と対策強化としての監査実践

- (1) 医療情報システム監査とは
- (2) 監査結果の分析と改善対応
- (3) PDCAサイクルに基づく継続的な取り組み

6. 効果的な職員教育の実施

- (1) 職員教育の重要性と意識改革のためのアプローチ手法
- (2) 効果的な教育実践例

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(4)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ (田中) 宛

NOMA		「医療情報セキュリティ対策セミナー」参加申込書 (1127)		H30.10/16 27,000/30,240	
(フリガナ) 病院名:		TEL ()	—	病床数: 床	
(フリガナ) (〒) 所在地:		FAX ()	—	ご派遣責任者:	
参加者氏名		所属・役職名		所属・役職:	
(フリガナ)		ご経験年数		●お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他 通信欄 〕 ご請求先 (ご担当) _____ (ご所属)	
(フリガナ)		年 月			
(フリガナ)		年 月			
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。		〔			

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要